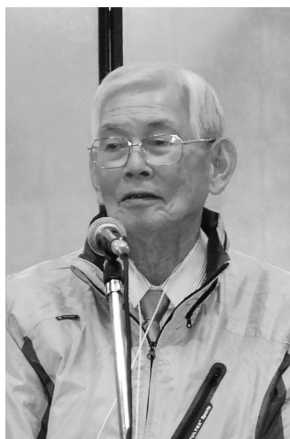


## 第2回銘柄牛コンテスト、最優秀賞に「石垣牛」が輝く

2017食肉産業展(東京ビッグサイト)の特別イベント「銘柄食肉好感度コンテスト」の表彰式が14日、同会場で行われた。審査の結果、第2回銘柄牛好感度コンテストではJ A石垣牛肥育部会の「石垣牛」、第15回銘柄ポーク好感度コンテストでは(有)蔵尾ポークの「蔵尾ポークプレミアム」、第13回地鶏・銘柄鶏好感度コンテストでは丸トポトリー食品(株)の「錦爽どり」が、それぞれ最優秀賞の栄冠に輝いた。

主催者を代表し、塩飽二郎・食肉産業展実行委員長(左写真)があいさつし「私も先ほど最優秀賞の豚肉と牛肉を食べてみたが、やはり素晴らしいと感じた。今後も皆さまの大変な努力により、立派な食肉生産が実現することをお祈り申し上げます」と述べた。



脂質にしつこさがなく、甘みが十分に引き立ち、南国という肥育環境ならではの特長をもつ。受賞後、J A石垣牛肥育部会の宮良出力部長は「今回受賞させていただいたのは、部会の皆さまのたゆまぬ努力の賜もの。私たちは石垣牛を肥育するのに、好条件の中でいかにストレスをかけずに牛の能力を引き出してあげるかを考えながら行っている。本来の牛の美しさは牛そのもののもっており、今回の受賞はわれわれの小さな努力と牛がもつ本来の力と考えている。受賞は石垣牛にささげたい」と語った。

最優秀賞以外の各賞、生産者、銘柄は次のとおり。

優秀賞Ⅱ 京都肉流通推進協議会「京都肉」▽優良賞Ⅱ 茨城県畜産農業協同組合連合会「名人和牛」▽特別賞Ⅱ (株)ニチレイフレッシュ「信州プレミアム牛肉」(長野県)、(株)松永牧場「まつなが和牛」(島根県)、群馬県食肉品質向上対策協議会「上州和牛」、静岡県産牛肉普及推進協議会「しずおか和牛」。(豚コンと鶏コンの詳細は次ページに掲載)